

令和4年度西北地域スマート農業研修会 開催要領

1 テーマ

「スマート農業導入で経営を維持・発展させるために考えること」

2 趣 旨

西北地域では、担い手への農地集積により大規模化が進む中で、労働力不足への対応など生産活動がスムーズに継続できるよう、スマート農業の普及を進めています。これまで、実演会等によりスマート農業技術の紹介をしてきましたが、いざ経営に導入しようと思ったときに、高額であることや活用方法への不安から慎重になるケースが見受けられます。

このため、今回は、スマート農業技術の導入に当たって、「どこに視点を向けて考えれば良いのか」について、農業技術コミュニケーターとしてスマート農業の実証事業に携わってこられた講師による研修会を開催し、効果的な導入を推進するものです。

3 主 催

西北地域県民局地域農林水産部

4 日 時

令和5年1月11日（水） 13：30～15：30

5 場 所

つがる市柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」

青森県つがる市柏広須松元102-1 TEL:0173-25-3540/FAX:0173-25-3378

6 内 容

(1) 事例紹介 (13:35～13:55)

先進地調査報告（北海道新十津川町、岩見沢市、(株)スマートリンク北海道の取組）

報告者 西北地域県民局地域農林水産部 総括主幹 八島 敏行
技師 工藤 貴仁

(2) 講 演 (14:00～15:30)

演 題 「スマート農業技術の実証と普及に向けての課題」（仮題）

講 師 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
中日本農業研究センター 研究推進部 研究推進室 大下 泰生 氏

7 参集範囲

津軽米づくりネットワーク、五所川原広域水田フル活用推進協議会、(株)十三湖ファーム、農業経営士、青年農業士、4Hクラブ、五所川原農林高校、管内市町、管内JA、管内土地改良区、県農林水産政策課、県農産園芸課、県農村整備課、各県民局地域農林水産部 等

8 申込み方法

別紙申込書によりファックス又は電話で12月27日（火）までに申込み

9 問合せ

西北地域県民局 地域農林水産部農業普及振興室 稲作・畑作班

総括主幹 山田 実、技師 工藤貴仁

(TEL：0173-34-2111 内線241、FAX：0173-33-1345)

【別紙申込書】

西北地域県民局地域農林水産部
農業普及振興室 山田 行き (送り状不要)
(FAX: 0173-33-1345)

西北地域スマート農業研修会参加申込書

(報告者) 所属: _____

氏名: _____

| 部 署 (生産者等は市町村名) | 役 職 | 氏 名 | 電話番号 ※ |
|--------------------|-----|-----|-----------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

※ 取得した電話番号は新型コロナウイルス関連のみで使用します。
組織の場合は、代表者の電話番号を記入してください。

○令和4年12月27日(火)までにお知らせください。